※令和４年度以降入学生用

学校番号	2004

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」（数研出版）						
副教材等	「カラー版新国語便覧」（第一学習社）　「現代の国語の基礎学習」（尚文出版） 「語彙力をつける入試漢字 2600」（筑摩書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語力を身につけることを心掛けましょう。
・「現代の国語」の時間では、論理的な文章や実用的な文章を読んで、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら内容を解釈したり、推論を働かせて自分の考えを深めたりする学習をします。
・適宜、話し合いや文章記述、発表などのアクティブな活動を取り入れた授業も行います。
・予習として必ず声に出して本文を読みましょう。
・提出物の期限は必ず守り、計画的に学習を進めて定期考査に臨んでください。

２　学習の到達目標

（１）多様な文章を読解することで言語感覚を磨き、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字や語彙の知識を増やし、言語感覚を磨こうとしている。 ・多様な表現の特色について理解し、適切でわかりやすい表現を使っている。 ・主張と論拠など、情報と情報の関係について理解しようとしている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的やその場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合い、自分の考えをまとめ、深めようとしている。 ・「書くこと」において、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めようとしている。 ・「読むこと」において、文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させようとしている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	評論の読み方について学ぶ ［教材］ 「書けない日々」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比の構造を読み解く ［教材］ 「水の東西」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[話／聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	指示語、接続語による論理展開をつかむ ［教材］ 「ポスト・プライバシー」	a：推論の仕方を理解し使っている。 b「話／聞」：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って、考察した内容を適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	複数のテクストを比べ読む ［教材］ 「政治的思考」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句や語彙の構造や特色、用法などを理解し、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにしている。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、自分の考えを深めたりしている。 c：筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	説得力のある文章構成について理解する ［教材］ 「感情暴走社会の由来」	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に適切な実例を考え、学習課題に沿って発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	二項対立の論の進め方について理解する ［教材］ 「時間と自由の関係について」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成などについて叙述を基に的確に捉えた上で要旨や要点を把握し、自分の考えを深めている。 c：同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	記号論について理解する ［教材］ 「ものとことば」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体と抽象の関係をつかむ ［教材］ 「動的平衡の回復」	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めている。 b[書]：調べたことを整理して、報告書や説明資料などにまとめている。 c：筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	文章の要約の仕方を学ぶ ［教材］ 「動物園というメディア」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[「話／聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に適切な実例を考え、学習課題に沿って発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	自分の立場を明らかにして述べる ［教材］ 「命はだれのものなのか」	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[書]：目的や意図に応じ実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味し伝えたいことを明確にしている。 c：筆者の考えを参考にして実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って、考察した内容を適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	自己と他者の関係についての考え方を理解する ［教材］ 「他者を理解するということ」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[話／聞]：論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	比較して述べる ［教材］ 「絵を前に思いをめぐらす」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：論理的な文章や実用的な文章を読み、本文や資料を引用しながら、自分の意見や考えを論述している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	社会に対する自分の意見を持つ ［教材］ 「浪費を妨げる社会」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、それを踏まえて自分の考えを深めている。 c：筆者が論じる問題を積極的に自分に引きつけて考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間